

A列	B列	C列	D列	
このシート2の行番号↓	博物館の危機管理マニュアル主要項目一覧および主要項目解説 地震、火災、風水害の事前対策（概要版） 【シート2】 独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター編集 令和7年3月24日版 ご利用の前にシート1（凡例）をお読みください。			詳細版の対応箇所
2	基本方針の明確化（総則的事項：消防計画の目的等に関する事項）			シート4 2行
3	消防計画の目的			シート4 3行
4	守るべきもの			シート4 4行
5	来館者（来園者）、館内業務従事者（以下「館内スタッフ」）、地域の住民			シート4 5行
6	博物館資料（展示資料及び収蔵資料）			シート4 6行
7	施設・設備			シート4 7行
8	博物館の信用			シート4 8行
9	消防計画の適用範囲（場所・人）			シート4 9行
10	管理権原の範囲			シート4 10行
11	災害想定及びPDCAサイクル（消防計画の見直しを着実に実施するための手順等）			シート4 11行
12	リスクの把握と評価			シート4 12行
13	災害事例や地域特性の把握（過去の災害経験やハザードマップ等）			シート4 13行
14	博物館が抱えるリスクの洗い出し			シート4 14行
15	リスクの評価			シート4 15行
16	被害シナリオの作成			シート4 16行
17	リスク対応方針の検討			シート4 17行
18	防火管理者及びその権限、業務、防火管理組織 <small>★注：防災管理義務のある大規模な建築物等の場合、防火管理者と防火管理組織が上記に加わります。</small>			シート4 18行
19	地域防災計画との調整			シート4 19行
20	共通的事項 [各災害に共通する予防的事項]			シート4 20行
21	予防的活動に係る組織体制			シート4 21行
22	自主チェックに係る組織体制			シート4 22行
23	記録に係る事項			シート4 23行
24	休日・夜間等の対応に係る事項			シート4 24行
25	工事中の安全対策に係る事項			シート4 25行
26	定員管理に係る事項			シート4 26行
27	自衛消防の組織（自衛消防隊、自衛消防組織等） <small>★注：「自衛消防組織」は防災管理義務のある大規模な建築物等に設置されます。</small>			シート4 27行
28	自衛消防の組織の編成			シート4 28行
29	各班の任務			シート4 29行
30	自衛消防の組織の運用体制			シート4 30行
31	勤務時間外の緊急参集基準（休日・夜間等）			シート4 31行
32	緊急連絡網			シート4 32行
33	自衛消防の組織の装備			シート4 33行
34	指揮命令体系			シート4 34行
35	外部関係者の役割・連絡先			シート4 35行
36	地域、他館、専門的組織との連携			シート4 36行

37	立地・施設の検証、建物・設備・敷地点検	シート4 37行
38	災害に関する立地・施設の検証	シート4 38行
39	建物・設備・敷地点検	シート4 39行
40	来館者等への対応方針の決定	シート4 40行
41	臨時閉館（臨時休館）、避難の基準	シート4 41行
42	救出救護、応急救護	シート4 42行
43	災害時要援護者への対応	シート4 43行
44	避難誘導の体制作りと避難経路確保（確認）	シート4 44行
45	チケットの取扱いに関する対応	シート4 45行
46	災害時における博物館の社会的役割の把握	シート4 46行
47	帰宅困難者や地域被災住民の受け入れ	シート4 47行
48	災害情報提供の準備、食料等の備蓄、滞留場所の決定	シート4 48行
49	地域に存在する被災文化財等の救援活動	シート4 49行
50	博物館資料への対応方針の決定	シート4 50行
51	守るべき資料の把握と優先順位設定	シート4 51行
52	資料の保護を想定した検討・対策	シート4 52行
53	収蔵資料の登録、データベースの管理、副本の作成	シート4 53行
54	地震対策	シート4 54行
55	地震発生時の火災への対策	シート4 55行
56	避難への対策	シート4 56行
57	誘導灯・誘導標識の機能確保	シート4 57行
58	避難経路となる廊下、階段、出入口の機能確保	シート4 58行
59	避難器具の機能確保	シート4 59行
60	避難施設・建物損壊への対策	シート4 60行
61	収容物等の転倒・移動・落下防止	シート4 61行
62	ケース内展示の対策	シート4 62行
63	露出展示の対策	シート4 63行
64	収蔵資料の対策	シート4 64行
65	什器等の対策	シート4 65行
66	ガラスの落下・飛散防止	シート4 66行
67	ルーバー・照明器具・音響機器の落下防止	シート4 67行
68	容器の落下・転倒・破損による薬品の漏洩・流出防止	シート4 68行
69	地震の対応に特有の設備等の設置、物資の確保	シート4 69行
70	免震装置の導入	シート4 70行
71	物資の確保	シート4 71行
72	消防計画と3つの地域（地震防災対策強化地域、東南海・南海地震防災対策推進地域、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域）	シート4 72行
73	地震防災対策強化地域に所在し、条件を満たす博物館の消防計画	シート4 73行
74	警戒宣言への対応	シート4 74行
75	東南海・南海地震防災対策推進地域に所在し、条件を満たす博物館の消防計画	シート4 75行
76	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域に所在し、条件を満たす博物館の消防計画	シート4 76行

77	火災対策	シート4 77行
78	火気管理等出火防止対策	シート4 78行
79	電源や燃料を必要とする展示物の災害時の緊急停止手順を確認	シート4 79行
80	危険物等の管理	シート4 80行
81	引火性物質、可燃性物質等の危険物や可燃性ガス等、法律を厳守した取扱い	シート4 81行
82	避難施設・防火上の構造等の管理	シート4 82行
83	誘導灯・誘導標識の機能確保	シート4 83行
84	避難経路となる廊下、階段、出入口の機能確保	シート4 84行
85	避難器具の機能確保	シート4 85行
86	防火扉、防火シャッターの閉鎖障害防止	シート4 86行
87	火災報知器、消火栓の機能確保	シート4 87行
88	火災報知器、消火器・消火栓等消火設備の位置確認	シート4 88行
89	自衛消防訓練の実施	シート4 89行

90	水害対策	シート4 90行
91	施設、資機材等に関する対策	シート4 91行
92	博物館資料に関する対策	シート4 92行

93	強風対策	シート4 93行
94	施設に関する対策	シート4 94行
95	屋外の博物館資料等に関する対策	シート4 95行

96	落雷対策	シート4 96行
97	雷サージ対策	シート4 97行
98	屋外展示中止の基準設定、来館者避難場所の確保	シート4 98行

99	インフラ等の機能不全への対策	シート4 99行
100	停電への対策	シート4 100行
101	ガスの供給停止への対策	シート4 101行
102	断水への対策	シート4 102行
103	通信障害への対策	シート4 103行
104	交通障害への対策	シート4 104行

105	資機材・物資の確保と定期的点検	シート4 105行
106	業務継続計画（BCP）の整備	シート4 106行
107	教育訓練	シート4 107行
108	管理権原者の教育	シート4 108行
109	防火管理者の教育 ★注：防災管理義務のある大規模な建築物等の場合、防災管理者が加わります。	シート4 109行
110	自衛消防の組織に係る構成員の教育	シート4 110行
111	訓練の実施	シート4 111行
112	危機管理マニュアルの館内周知	シート4 112行
113	防災携行カード(緊急対応ポケットメモ)または1枚ものパンフレットの活用	シート4 113行
114	フロー図及びスキーム図の活用	シート4 114行
115	巻末の関連資料の活用	シート4 115行
116	情報発信体制の整備	シート4 116行
117	保険の加入	シート4 117行